

2025チャリティーイベント

ワンコイン ハート

4/14mon・15tue
10:00~19:00頃

高山町屋「惣四郎」の建設目的の一つでもある「文化を通じた地元への貢献」。今年もこの場所を活用してチャリティーイベント「ワンコインハート」を春の高山祭り(4月14日・15日)に合わせて開催いたします。ワンコイン(500円)で、お点前を体験していただいたり、ワインや日本酒などの飲み物と高山のお菓子をセットで楽しんでいただけます。売上金は令和6年能登半島地震へ寄付いたします。

MENU

- ・抹茶+和菓子
- ・リンゴジュース+お菓子
- ・赤ワイン+お菓子
- ・白ワイン+お菓子
- ・日本酒(熱燗もしくは冷酒)+お菓子
- ・さるぼぼビール+お菓子
- ・コーヒー+お菓子

※仕入れ状況によりご提供できる商品が変更する場合がございます。



チャリティーイベント会場

高山町屋
惣四郎

高山市上一之町102番地
(三嶋豆さん隣)
【主催】株式会社東海・ビルド



※4月14日・15日は惣四郎付近は、車の通行ができません。
※惣四郎の駐車場は使用出来ません。
高山市営駐車場・高山祭臨時駐車場をご利用下さい。

B!-co

Build-communication

86

2025.04



Tokai- Build Group



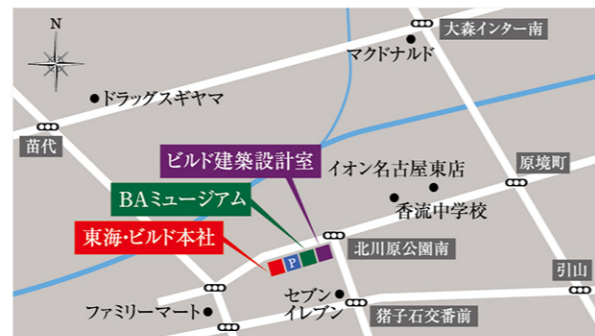
株式会社 東海・ビルド

特定建設業許可 愛知県知事(特-2)第49209号 宅地建物取引業 知事(5)第18792号 東海・ビルド一級建築士事務所 住宅性能保証制度登録
〒465-0008 名古屋市中東区猪子石原一丁目1307番地



ビルド建築設計室 株式会社

一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-3)第14037号 一般建設業許可 愛知県知事(般-4)第110758号
〒465-0008 名古屋市中東区猪子石原一丁目1308番地



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 0120-152-421

2025年3月12日(水) 本社隣に「BAミュージアム」がOPENしました!

「物創りの根幹にある物語」を
体験できるBAミュージアム
(ビルド建築スタジオ)が誕生しました。
一つひとつの案件に存在する
大切な物語を展示しています。



建築が出来上がるまでの物語

傾斜地の実例コーナー

建築界の巨匠たちの資料コーナー

実現できなかった建築の物語

和ガラス・左官・お茶室などなど盛りだくさんです。

どなたでもお気軽にお越しください。ご来場の際は、ご一報いただくと幸いです。

ご予約はこちらから



住所 / 〒465-0008
愛知県名古屋市
名東区猪子石原1-1308
TEL / 0120-152-421
開館時間 / 9:00~12:00 / 13:00~17:00
(土日祝除く)

ミナミテクノ様社屋

Labo × Office



クライアントが大切にされている「挑戦」をキーワードに、お客様から「ありがとう」と言われる仕事を実践していくこと。この言葉をカタチにしたいというのがスタート。



空調の設計・施工とIoTソリューションをデバイスから開発・提案される企業。事務所より研究施設のイメージを強く出した方が挑戦的な企業カラーが出ると考え「Labo×Office」をコンセプトに進めた。最新研究施設の様にガラス張りの外観や天井をデッキ材にし、配管を露出させて、あえて無骨な感じの内観にしている。

開発部門と施工部門など様々な部署が円滑にコミュニケーションを取れる様に、ワンフロアでゆるく空間を分けながら繋がるスキップフロアのオフィス空間を提案。トラックの搬入に必要な高い天井を利用した形態でもある。

スキップフロアのオフィス



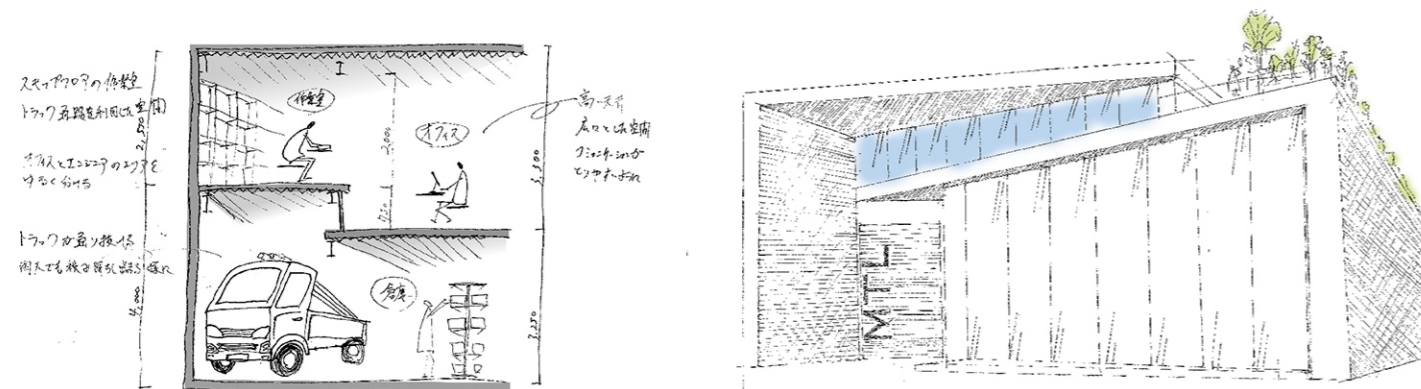
風をイメージしたミーティングルーム



工事部のこだわり

空間の最大限利用ということで、鉄骨の接合部のボルトの向きや水平ブレースの位置から検討し、図面に記載がある

高さレベル、寸法から少しでも高くできるようにした。また、現場を進めながらも打合せを重ね、少しでも使いやすいように改善提案をした。



住
設
施
構

所 / 名古屋市南区堤町2丁目48番地
計 / 東海・ビルド一級建築士事務所
工 / 株式会社東海・ビルド
造 / 重量鉄骨造 3階建

敷地面積 / 340.94㎡(103.13坪)
建築面積 / 234.13㎡(70.82坪)
延床面積 / 617.07㎡(186.66坪)



計画地は地下鉄鶴舞線いりなか駅徒歩1分の敷地で、10m下には地下鉄のトンネルが走っている。南側は幅員24mある国道153号線、北側も幅員15mある道路に面した30坪の敷地で、南北の道路で1.5m程の高低差がある。

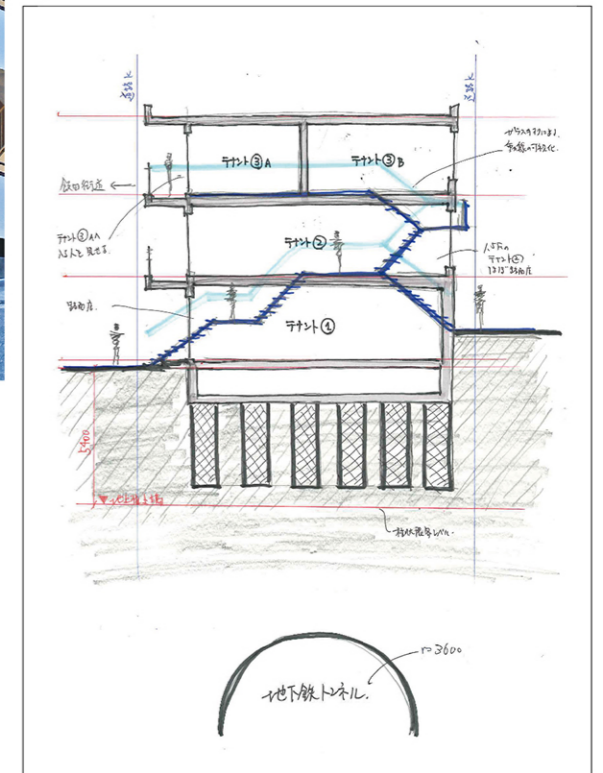
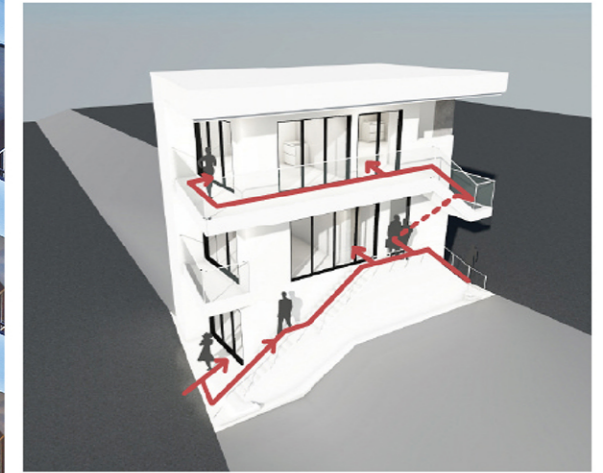
クライアントの想いは、人の目を惹くコンクリートと木を使ったテナントビルを建てたいとの事。

直下の地下鉄トンネルへの荷重の制限から、RC造3階建がMAXボリュームとなった。

平面的には建ぺい率80%を超える程、敷地目一杯に計画し、南北の道路から人の流れを建物へ流し込むため通り抜け階段を計画した。2階テナントは南北の高低差を活かすことで、北側から半階上がればアクセスできるようにし、1階テナントに近いポテンシャルを持たせた。

また、3階テナントへアクセスする人の流れを可視化するため、2~3階の階段・廊下部にフレームの無い透明ガラスの手摺を採用した。

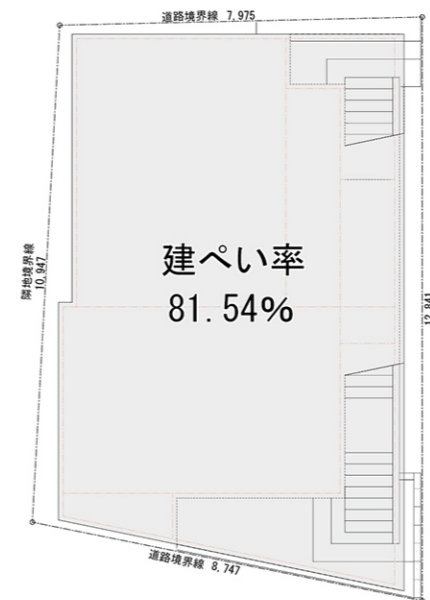
南北の道路の人の流れを建物の中へ、上へ流し込む。



断面検討スケッチ

工事部の
こだわり

敷地目一杯の建物のため、隣地境界から建物の距離がほとんどない。図面通りの位置に施工できるよう、土留めの専門業者さんと打ち合わせを重ね、念入りに施工計画を建てた。



設計	東海・ビルド一級建築士事務所
施工	株式会社東海・ビルド
構造	鉄筋コンクリート造 3階建
敷地面積	98.56㎡ (29.81坪)
建築面積	80.36㎡ (24.31坪)
延床面積	216.45㎡ (65.48坪)



愛知県名古屋市昭和区隼人町1番3

感性を育む箱。

地域に根付く小学校と神社の隣に、児童福祉施設を計画した。子どもたちにとって保護者にとっても安心して訪れる場所にしたい。クライアントのそうした思いから、子どもたちが集まる施設でありながらセンシティブな計画が求められた。要するに利用する人のプライバシーに配慮して、開口部の面積が大きくなり過ぎないようにする。同時に、閉じた空間の中でも子どもたちがここで過ごすことで、豊かな感性が育まれるような建築、というのが主題であった。



① エントランスホール

2層分の吹抜けをより開放的な空間とするため、開口を多くとった。

② 2階アクティビティスペース

ボルダリングや吊り遊具取付用の金具などを設置できるよう、天井高は極力高とした。



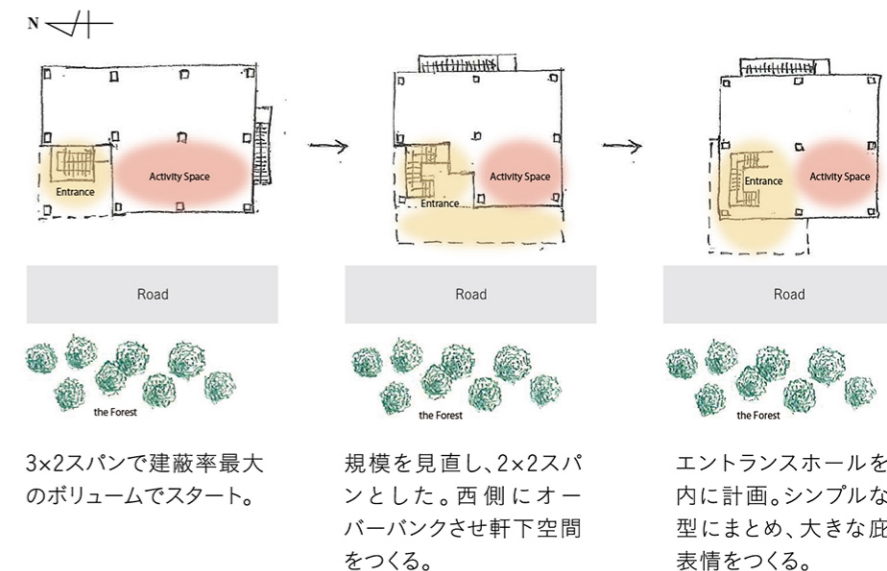
所在地 / 名古屋市名東区
 高針四丁目401,401-2
 設計 / 東海・ビルド一級建築士事務所
 施工 / 株式会社東海・ビルド
 構造 / 鉄骨造2階建
 敷地面積 / 468.16㎡(141.62坪)
 建築面積 / 161.65㎡(48.90坪)
 延床面積 / 276.02㎡(83.50坪)



今回の現場は陽だまりこども園本園の近くにあり、日頃から園児や地域の方々が利用する場所に位置していた。この現場の仮囲いで何か地域に貢献できることはないかと考え、陽だまりこども園の園児120名が描いた絵を看板として飾るプロジェクトを実施し、新聞にも取り上げていただいた。

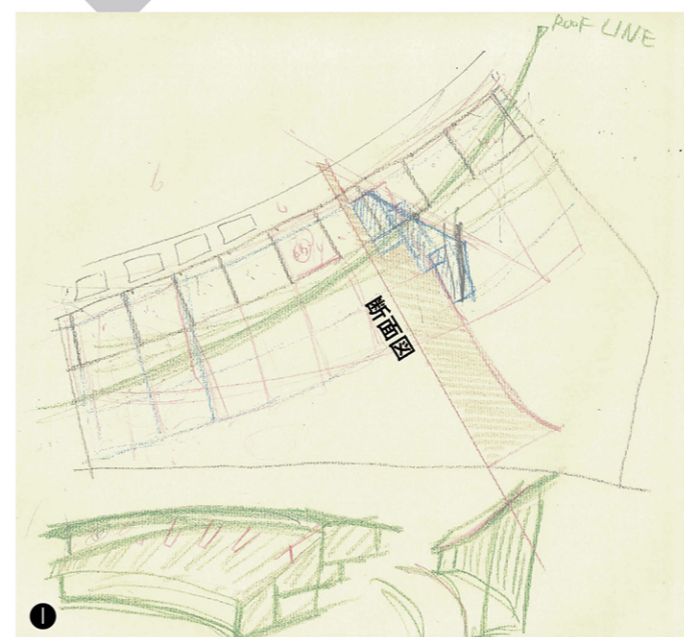


必要なボリュームとあわせて階段廻り、主要な室の配置を検討。限られた開口からでも、鎮守の森と子どもたちの感性が呼応するように、アクティビティスペースとエントランスは西側に配するように留意した。



唯一無二のプランを創造中……。— 物創りの根幹にある物語 —

東山 敷地の高低差を利点と捉え、断面図から導かれる形を捉える



- ① 高低差を段状の建築とすることで大屋根をデザインする。
- ② メイン道路からは大屋根と深い軒が創る影が建物の構成要素。

最大13m程の高低差に加え、不成形・北斜面という敷地。ただし南には雑木林のような樹木が茂る。敷地条件はすべて利点と捉え、どん欲にプランニングを進める。